

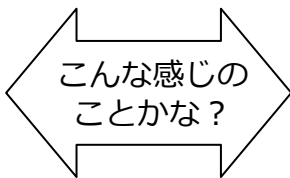
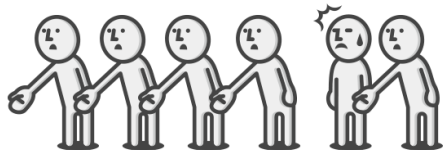
「リーダーシップ」について考える

就職の面接で「リーダーシップを取ることができますか?」という質問をされる時があります。あなたならなんと答えるでしょうか。国語辞典で確認すると次のように記されています。

リーダーシップ = ①指導者としての地位や任務。「リーダーシップをとる」
 ②指導者としての能力。統率力。「リーダーシップを発揮する」

× 「どうぞ、どうぞ」ばかりの譲り合い行動とは反対の意

どうぞ、どうぞ。

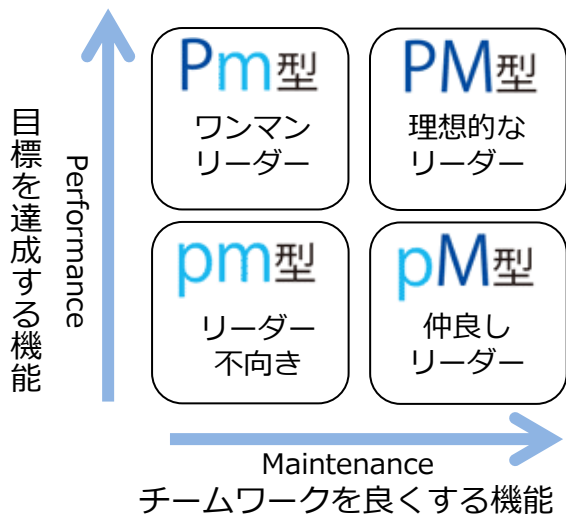


○ 主体性をもって行動したり、グループをリードしたりすること

オレが食べる



リーダーシップを「集団を発展させるために必要な機能」から分析した人がいます。三隅二不二(みすみじゅうじ)という社会心理学者です。その方が提唱した理論を「PM理論」といい、次のような図で表現されます



- PM型 高い成果を上げる・メンバーの面倒見が良い
- Pm型 高い成果を上げる・メンバーの面倒見は悪い
- pM型 メンバーの面倒見は良い・成果はいまひとつ
- pm型 面倒見も悪く成果もあげられない

<これを教室や部活動で考えてみると・・・>

皆がPM型になればいいですが、あなたの今いるチーム(教室)はどうですか? 意見だけ言い合っただけギスギスしているとか、仲良しだけど反対意見を言う人がいなくてなあなあだとか。いろいろな人がいてこそ、理想的なまとまりになるんだと思います。リーダーシップは「リーダー」のことではありません。それぞれが、それぞれの能力を高めていくことが大切です。

- これからのリーダーに必要な力
- L**..Love 愛する心
 - E**..Experience 経験
 - A**..Action 行動力
 - D**..Direction 運営能力
 - E**..Education 教育する力
 - R**..Recreation 創造する力
 - S**..Service 奉仕の心
 - H**..Health 健康な身体
 - I**..Idea 斬新な発想
 - P**..Personality 個性

リーダーシップは、誰でも身につけることができ、誰でも発揮できる能力です。毎日の生活の中で失敗や成功を経験し、いろいろな人と関わることによって、少しずつ身につけてくるはず。一番大切なことは、健康な身体を維持すること。そして自ら行動すること。



クラスや部活動の仲間を大切に、思いやる気持ちを持つことです。

←この人みたいにネw